

# 河内長野市立長野小学校 令和 6 年度 第 4 回学校運営協議会

## 議事録

令和 6 年 11 月 26 日 (火) 18:30~

於:長野小学校 会議室

欠席者(松本耕委員、大谷委員)

### 1. 会長挨拶

- この間まで、暑い日々が続いていたかと思うと、急に寒くなってきました。体調大丈夫でしょうか。今日もよろしくお祈りします。

### 2. 学校運営に関する協議

#### (1) 児童の様子について

- 運動会に向けてがんばってきた子どもたちであったが、最近では、集中力を欠く様子や、些細なトラブルが増える場面が見られる。6年生は、修学旅行に向けて、準備に追われてせわしない様子である。今年の修学旅行は、帰りのバス時間短縮や、遊園地での絶叫系アトラクションの問題もあり、行程が昨年から変更された。当日は、時間を守る意識も高く、グループでの協力的な行動も見られるなど、子どもたちの成長を感じる場面も多く、充実した旅行となった。

#### (2) 運動会について

- 運動会に向けた全体練習は、雨の影響で 1 回しかできなかったが、本番では見事に整列し、練習不足を感じさせない立派な姿を見せてくれた。前日が雨でラインが少し消えていたが、グラウンド状態は良好で、競技は順調に進行した。一方で、昼休憩が長く、待ち時間の長さが課題として挙がった。また、5年生は6年生の姿を見て、自分たちの来年への意識が高まった。

#### (3) 10/31 の避難訓練について《保護者への引き渡しを想定して》

- 今年度の避難訓練では、初めて保護者への引き渡しを想定した取り組みを行った。集まったのは 50 家庭程度の保護者。そのうち 15 家庭ではあるが、実際に引き渡しのイメージを練習し、多くの保護者が見ることができた。安全かつスムーズに進めることができた。一方で、引き渡し時の手順確認や時間管理など、いくつかの課題も見つかった。これらの課題を改善し、さらに安全で正確な引き渡しができるよう、今後の訓練や運用に活かしていきたいと考えている。

#### (4) 学校教育アンケートについて

- 1月中旬に配布予定である。今年度の学校アンケートでは、新たに 3 つの項目を追加した。さらに追加したい項目があればお知らせ頂きたい。

### 3. 学校運営協議会の活動について

#### (1) 校門開放【11月20日(水)】について

●校門開放では、運動場で遊ぶ子どもたちが増え、参加者も増加している。普段できない遊びに挑戦できるため、子どもたちの嬉しそうな表情が印象的である。特に大縄は大盛り上がりで、短めの縄があればさらに楽しめるとの声もあった。また、保護者の参加もあり、「子どもの様子が見られて良かった」という感想をいただいた。校門開放は、子どもたちにとって貴重な交流と遊びの場となっている。次回は、1月15日(水)。最終は2月19日(水)。

#### (2) コミュニティーガーデンの花植えについて

●2月19日(水)10:45から実施予定。学校からの案内が出る予定。

#### (3) 今後の活動について

●第3回でお示した本校の課題をもとに、次年度も見据えて、各委員会ごとに取り組みを協議してもらいたい。

《学力・体力向上委員会》

●体力の低下に関して、何かできないかと。的に向かって投げる活動を取り入れ、音が鳴るバケツなどを用意できれば、楽しみながら体力向上につながるのでは。

《楽しく安心できる学校生活委員会》

●学習園の草刈りと活用を進めるために動いたが、なかなか成果が出なかった。しかし、今後も継続して呼びかける必要がある。校門開放の前後の時間を利用できたら輪も広がるのではないかと思う。

《夢・キャリアアップ委員会》

●長小祭りに参加し、子どもたちと地域の触れ合いができた。来年度も同じような形での参加を考えている。地域の人材を活用して生の声を聴く機会をつくりたい。発信してその輪を広げていければと思う。市役所の窓口で出前講座の依頼が可能。商工会にも1400社が加盟しているので声をかけるのもいいかもしれない。

### 4. その他

○市主催；学校運営協議会研修会【11月28日(木)18:30~キックス】

○府主催；未来に向かう力(非認知能力)育成セミナー【2月21日(金)14:00~】

○市主催；教育講演会【1月18日(土)10:00~キックス】

## 5. 次回協議会

2月27日（木）18時30分 於：長野小学校 図書室

（署名： ）

（署名： ）

## 6. 学校長挨拶

- 修学旅行を無事に終え、子どもたちの成長を感じられる貴重な時間となった。遠足を控える学年もあり、学年ごとの取り組みが続いている。一方で、教育活動には多くの課題があり、特にキャリア教育は、子どもたちの未来を考える上で良いヒントを与えてくれた。ここで紹介したいのが、あるベテラン機長の言葉。「エンジンが爆発しそうな時、まず笑え」。これは、トラブル時にパニックになるのを防ぐための教え。焦ると冷静な判断ができなくなり、周りにも不安を与えてしまう。そんな時こそ、笑顔で一呼吸おき、手順に沿って落ち着いて行動することが大切だと教えてくれている。学校運営においても、この姿勢を大切に、課題に取り組んでいきたい。